

## 埴輪 踊る人々

### 「踊る埴輪」モニュメント

#### 押切橋南公園

平成3年、押切橋の竣工を記念し、南に押切橋南公園、北に押切橋記念公園が整備され、南公園には踊る埴輪、記念公園には埴輪馬(上中条から出土)が設置された。

踊る埴輪は、昭和5年3月野原古墳から出土、2体の埴輪の大は女性、小は男性の農夫といわれています。

手をS字のように広げ、目を見開き口を大きく開けたように表現され、まるで踊りながら歌っているかのようです。写真の押切橋南公園のモニュメントのほか、ピピアのホール緞帳にも用いられ、そして令和5年4月には野原八幡神社境内に「踊る埴輪」像建立。本体は東京国立博物館に所蔵されています。



## 第18回江南文化祭のご案内

【開催日】令和7年10月18日(土)

10月19日(日)



幼児・学生や一般市民の方々の芸術作品や楽しい演奏・演舞、文化教養体験などもりだくさん!

### 文化作品の展示



・書、絵画、水墨画、切り絵、いけ花・写真、短歌、手工芸、ミニ盆栽・陶芸

### 子ども達の作品展示

江南中・江南北小・南小・幼稚園・保育園

### 芸能発表

・カラオケ、民謡、詩吟、コーラス、楽団  
オカリナ、太鼓、大正琴、オカリナ、  
フラダンス、フォークダンス、フラメンコ  
キッズダンス

出展・出演の申込期限が迫っています。

【申込期限】9月10日(水)



## 令和7年度彩り会作品展

【開催日】9月12日(金)

~9月15日(月)



地元の絵画愛好家集団の四季折々の力作、  
渾身の数々をご覧になれます。是非ご来場を!

## 健康いきいき学級⑥

### 「からだ見直し講座」

~ 今日からできる減塩対策 ~

- ・保健師と管理栄養士が皆様のご家庭のお味噌汁などを実際に分析し減塩方法のノウハウをご指導します。
- ・減塩対策をしっかりと学び、健康で美味しい減塩生活に取り組みましょう!!

開催日 10月2日(木)

開始 13:30~ 会場 会議室 A

講師 熊谷市保健センター 保健師/管理栄養士

※ご自宅の味噌汁(汁のみ10ml)を容器でお持ち下さい。

## 美・萌・咲 どなたでも参加できます!

### 「はじめての陶芸教室」

・陶芸のプロがマンツーマンでご指導いたします。世界にひとつだけの素敵な やきもの をつくりましょう!

【作 陶】11月 2日(日) 午前9時より

【色付け】11月30日(日) 午前9時より

参加費 500円/お一人様1作品

定員 16名

受付は後日ご案内いたします。

※お問合せは 江南公民館窓口、又は電話: 536-6262 へ

## 【公民館新入職員の紹介】

8月1日付けにて、職員の異動がありました。

退任者	事務嘱託	石原 こずえ
新採用	事務嘱託	朝尾すみれ子

気軽にお声がけいただき、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

# 江南公民館講座『美(み)・萌(も)・咲(ざ)』の紹介

『健康いきいき学級』は、開講式から閉講式まで年間10回程の講座に、学級生として参加頂く講座です。また、『美・萌・咲』は、講座ごとに、その都度お申込み頂く講座です。

令和7年度『美・萌・咲』の9月以降の予定をお知らせします。

## ■スマートフォンを使ってみよう

- ① 初級編 9月12日(金) 14:00~
- ② 中級編 9月17日(水) 14:00~

講師 熊谷市デジタル推進課指導職員  
問い合わせは江南公民館 担当 朝尾まで

## ■人権研修会

開催日 9月30日(火) 13:50~15:00

テーマ 「わたしたちにできること」

受付が始まっています。参加申し込みはお早めに!!  
『さくらカード』をお持ちの方は、お電話で簡単に受け付けられます。

## ■初めての陶芸教室

一般市民、中学生、高校生の皆さん!!  
お友達と一緒に参加してみませんか。  
(詳細は、表面をご覧ください。)

## ■救急救命講習会

開催日 令和8年2月5日(木)  
13:30~15:00

講師 熊谷地区消防 江南分署署員  
詳細は江南公民館だよりにてお知らせします。

## ※ リクエスト頂き、検討中の講座 【絵手紙教室など】

見たい!! 聞きたい!! やってみたい!!

そう思ったら、まずは江南公民館にお電話ください。

新たな趣味を見つけ友達の輪を広げ、生きがいのある明るい人生をエンジョイしましょう。

## 主催事業の報告

### 親子陶芸教室

作陶の様子



焼き上がりが楽しみですね!

### 健康吹き矢

複式呼吸で「ふっ!」と飛ばします



## 9月1日は防災の日

この機会に、熊谷市のハザードマップや緊急避難先をチェックしましょう。家族や近所の方と緊急時の連絡先を確認するのも大切です。

